

# 納税率は誰に知らせるんですか

市民生活部長 / 納税率は納税組合長に通知する。



高木 和恵 議員

## 公金の使途

**議員** 納付書を組合員に郵送する予算と、納税組合長報酬の総額を。

**市民生活部長** 送料は480万円。納税組合長の報酬総額は1,081万1千円。

**議員** 納税率の向上は納税者の納税意識の向上及び口座振替等の利便性が要因と思う、報酬の総額の半分以下で納税者に届く。市長の考えを。

**市長** 今、どちらかを選ぶことは、言質をとられ

るので表現できないが経費は少ない方がいい。さまざまな要因でそういう格好になる。

**市長** 組合長は有権者、郵送すれば経費の削減。市長が判断されなかったことは、残念です。

### 《自治会長の仕事》

**議員** 自治会に入っていない世帯のデータを、月2回報告する根拠を。

**企画振興部長** 自治会長は非常勤の公務員だから転入世帯のデータは、仕事上必要と思いい周知する。

**議員** 自治会に加入されていない世帯のデータ(住所、氏名、生年月日、家族構成)を自治会長に周知することを市長はどう考えるか。

**市長** 今の状況は、部長の答弁の意味合いからすれば、市長としては当然のことだと私は認識する。

**議員** 《納税組合の統合》自治会の統合については、統合する数に5万円を乗じた額を補助する制度がある。納税組合については、「自治会単位

に組織する」規則があるのに現在の状況は資料①のとおり。市長の考えを。

**市長** 是正するところは是正をしなければと思うが、地域の成りたちの上で、今、強制的にはできないと思う。

項目	地区名	深江	布津	有家	西有家	北有馬	南有馬	口之津	加津佐	合計
自治会 (自治会長)	合併前	38	32	80	84	55	55	25	57	426
	合併後	39	32	80	84	55	55	25	57	427
	現在 (H30.1)	(39)	32	(82)	83	55	54	25	57	427
納税組合 (納税組合長)	合併前	46	32	130	84	103	56	25	57	533
	合併後	47	32	126	84	45	56	25	57	472
	現在 (H30.1)	(46)	32	(120)	83	49	54	25	57	466

(資料① 自治会と納税組合の設置数)

# くみ取りは、直営と民間業者を活用しては

市長 / 改善していかないといけないと思っている。



草柳 寛 衛 議員

## 道路整備について

**議員** ありえコレジヨホールから県道雲仙線ダイレックス方面への、道路の整備進捗状況は。

**市長** 測量設計を終え、用地取得や物件補償に向けた準備を行っている。

**建設部長** 小川交差点の測量、設計図の作成を終えている。現段階で一部同意が得られない箇所がある。

## 衛生センターについて

**議員** 浄化槽は年に1回

清掃が義務づけられているが、処理ができないという理由で投入制限し、市民が依頼をしてもできない。処理計画に違反している。

**衛生局長** 処理能力は、衛生センターで71キロで、既に無理をさせている状態である。

**議員** 一方では環境保全の観点から補助金を出し、浄化槽設置を推進している。71キロを130キロに、いつごろできるのか。

**市民生活部長** 30年度から着工し、32年度に完成予定。

**議員** 130キロで、全量受け入れ可能か。

**衛生局長** 処理量130キロ能力に拡大すれば解消できる。

**議員** 浄化槽と下水道の料金の差は。

**衛生局長** 維持費は合併浄化槽が、年間5万6千円。下水道維持費が年間2万9千円前後。

**議員** 雲仙市は点検料清掃費とか補助金をやっている。下水道のほうが大分安くなり、若い人たちが移住したりした時月平

均5千円ぐらい出費になる。

**市長** 検討していかねばいけないと私自身は思っている。

**議員** 差がないようお願いします。くみ取りを入れられない時下水道では処理できないのか。

**水道部長** 県にも相談している。

**議員** バキューム車関係は、何台か。

**衛生局長** 現在、南有馬衛生センターに13台を配置している。

**議員** くみ取りだけは、やはり避けては通れないと思う。検討よりも、施設の問題を早急にお願います。島原も雲仙もでき上がっている。もう一度、市長の答弁を。

**市長** 改善をしていく。

**議員** 合併して12年、市民サービスを考えた時に、直営と民間業者を活用したら市民も困らない。また、市民も選択できると思う。

